

表現を味わい、豊かに想像しよう

やまなし

宮沢 賢治

めあて

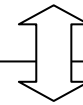
作者が「やまなし」に込めた思いを読み取ろう。

学習の進め方

1 読み取り 2 書きまとめ 3 交流 4 まとめ

現実

五月
日光の黄金 青く暗く鋼のよう
クラムボン 死
魚 死
かわせみ
弱肉強食
こわい世界
自然のおそろしさ



理想

十二月
ラムネのびんの月光 明るい
波 青白い火
かきの兄弟 あわ対決
やまなし
死んでも命を与える
平和 安心 ほのぼのとした世界
やさしい 幸せ

題名の理由

やまなし

命をあたえる
やさしい心
平和な世界
安心して暮らせる

「やまなし」を通して賢治が
伝えたかったことを理由を入れて
書きまとめましょう。



ふり返り

- ・ 賢治の理想の世界／心が通い合う／他人のためにつくす
- ・ 命は終わりがなく、続くこと／むだな死はないこと
- ・ 死ぬことは悲しいことではなく、他に幸せを与えること
- ・ ひとつの実から、命の循環が見えてくること